

## 「節水レバー取替ボランティアを実施」 ～ 熊本市管工事協同組合青年部～

8月29日(土) まだまだ厳しい残暑の中、熊本市管工事協同組合青年部が熊本市立一新小学校で節水レバー取替ボランティアを実施しました。

この事業は子供たちの節水意識の向上と、レバーを使用することで接触機会を減らし新型コロナウイルス感染症に対する感染症予防が狙いです。

熊本市管工事協同組合青年部では毎年節水に関するボランティアを行っており、過去に節水コマを取り付けた

のがきっかけで一新小学校の校長先生からレバー取替ボランティアの要請を頂き、事前調査を行い8月29日に実施することとなりました。

当日は青年部メンバー23人が同校を訪れ、園田賢治青年部会長の挨拶の後、マスクと消毒スプレーを持参し体温測定など感染症対策を十分に行いながら手洗い場やトイレの水栓のハンドルをレバーに手際よく取り替えていきました。一時間弱の作業で73個のレバーを取り付け

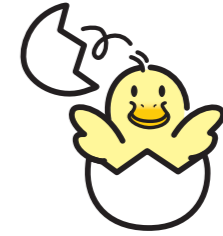
ると、校長先生は「子供たちの感染リスクを少しでも減らしたいとの思いでお願いした。本当にありがたい、早く生徒たちに見せてあげたい。」とお礼を述べられました。

最後に正門前でマスク着用して記念撮影を行い事業は終了。新しい生活様式が求められる中で自分たちの活動が少しでも子供たちの役に立ってくればという思いで参加したメンバーは全員笑顔でした。

熊本市管工事協同組合青年部理事  
全管連青年部 総務部会長 林 誠



**編集後記** 新しい生活様式にも慣れてきて、コロナウイルス感染症対策を行いながら青年部らしい活動が少しずつ出来るようになってきました。8月には大分総会も控えており会員の皆様との膝を突き合わせるための交流の再開を心より楽しみにしております。本年もどうぞよろしくお願いいたします!! (総務部会長 林 誠)



## 2021年 年頭のご挨拶 「商いは牛の涎」



平素は全国管工事業協同組合連合会青年部協議会の活動に対し、ご支援、ご協力を賜り改めて御礼申し上げます。

昨年の7月に開催した通常総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面により開催されました。また、本年度の理事会についても全てZoomを使用したWEB理事会となりました。皆様の事業所におかれましても、職場における感染予防、健康管理の強化に向けて、事業者、労働者が一体となり、それぞれの事業や現場の特性を踏まえつつ、ご対応されたものと思います。

さて、昨今の建設業界では後継者不足問題について注視しておりますが、物づくりにおける職人の技術・技能は基本的な作業から直感に至るまで、長年の経験が基になっていると思います。技術・技能が一度途絶えてしまうと、復活することが難しくなります。建設業界以外にも大きな影響を及ぼしてしまうことでしょう。

しかし近年、職人の仕事に対し注目されつつあるという話も聞きます。企業での終身雇用という概念がなくなり、また、若者がお金よりもやりがいを重視するようになった

ことから、一部で職人を希望する人が増えているようです。また、新型コロナウイルスの影響により求職者も増えているようです。近年、人口減少の一方で60歳以上の雇用者数は増加し、高齢者が安心して安全に働ける職場環境作りなどが、これまで以上に社会的課題となっています。建設業において、熟練された経験をお持ちの高齢職人の方々のお力は重要です。若者から高齢者まですべての方々安心して働ける職場環境を作り技術・技能を継承し易い環境を作ることが必要だと考えます。

『商いは牛の涎』ということわざがありますが、本年の干支は丑です。新型コロナウイルスの影響で先行きが不透明ではありますが、焦らず気長に辛抱強く力を合わせていきたいと思えます。

最後になりますが、全国の会員の皆様のたいなるご活躍をお祈り申し上げますとともに、親組合ならびに関係各位にはこれまで以上のご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

全国管工事業協同組合連合会青年部協議会  
会長 太田 勝晶

## 第125回理事会(WEB会議)を開催 ～第25回通常総会(大分県)令和3年8月21日(土)に決定～

10月24日(土)、全管連青年部第125回理事会がZoomを利用して開催され、全国から理事、監事、オブザーバーを含めて26名の出席がありました。新型コロナウイルス感染症の影響で、WEB上で行う理事会は前年度を含めて3回目となり、各自がWEB会議の進行にも慣れてスムーズに開始することができるようになりました。理事会は林総務部会長の司会で始まり、最初に太田会長のご挨拶がありました。続いて議長に山中副会長が選任され、議事録作成人に事務局依田主任、議事録署名人に毛利理事(福岡)がそれぞれ選任されました。その後議事に移り、議長 山中副会長(兵庫)の進行で、総務部と事業部の事業報告並びに事業計画の審議を行いました。

総務部の最初の議題として次年度第25回通常総会について、開催地大分市の小野理事より総会会場、見積書に基づいて現段階の進捗状況の説明がありました。また開催日について審議を行い、令和3年8月21日(土)に決定しました。先が見えない状況の中でソーシャルディスタンスの対応など大分市の青年部の皆さまには準備を行って頂き、心より感謝申し上げます。大分総会で大分市の青年部の皆様とお会いするのがとても楽しみです。

続いて、総務部からは令和2年度エコ倶楽部環境問題報告書の募集について、全管連青年部の新キャラクター活用の提案などの進捗状況の報告がありました。事業部では廣田部会長(宇都宮)より、岩手県で開催予定としていた会員交流事業について、岩手の皆さまには申し訳ございませんが、まずは理事会を開催することを第一に考えたいことより、令和2年度の会員交流事業は行わず2月の理事会を東京で集まって行うことの説明がありました。そして親会委託事業としての広報資料について、管工事業界、全管連の説明を組み合わせたリーフレット作成の進捗状況の説明がありました。

全ての議事が無事終了し、成瀬監事による監事講評が行われWEB理事会は無事終了しました。新しい生活様式にも慣れてきて、感染症対策を取りながら少しずつですが人が集まる活動を再開できる希望が見えてきました。ライフラインを守る職業として、最大限注意を払いながら今後も全国組織ならではの活動を続けていきたいと思っております。全国の皆様と再会することを心より楽しみにしております。

総務部会長 林 誠(熊本)

## 「水源涵養林(箱根)における整地・清掃ボランティアを実施」 ～神奈川県管工事業協同組合青年部～

11月7日(土)新型コロナウイルスの影響もあり、ボランティア活動の実施そのものについても危ぶまれた状況ではありましたが、例年よりも参加人数を限定し、マスク着用、作業前の参加者全員検温を徹底した上で、今回、箱根のイタリー水源涵養林にてボランティア活動を実施する運びとなりました。

作業内容については、上記涵養林内通路の整地・清掃・除草といったものでしたが、作業前は当然草木が盛大に生い茂っており、通路が視認出来ない箇所も多々あるような状況でしたが、エンジン草刈り機や熊手、レーキ、

手のご等を用いて1日作業を行った結果、きれいに通路らしい通路を復元することが出来ました。

このような水源地における清掃ボランティア活動は、神奈川県の水源地環境の保全の一助を担うものであると自負し、これからは積極的にこういったボランティアを行っていきたくと思います。

神奈川県管工事業協同組合青年部  
部会長 鴨志田 慎吾



作業状況



集合写真

低層集合住宅用 複式メータボックス

樹脂製ボックス採用で、重量を大幅カット!

大幅な軽量化による省施工を実現

リーズナブルな価格設定を実現

樹脂製 **クワトロ** Quattro

メータユニット一体型で1つのメータボックスに最大4つの量水器を設置可能!

「水」の安心・安全をお届けしています。

株式会社 **タブチ**

商品のお問合せは 0120-481-130

検索機能充実の WEBカタログ はホームページから!

株式会社 LIXIL 0120-179-400 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 9:00~17:00

アクアセラミックが、トイレに新世紀を告げる。

LIXIL Link to Good Living

水のチカラで、ずっと輝く AQUA CERAMIC

**100年クリーン**

トイレの汚れが、ツルンと落ちる。リング状の黒ずみ、くすみとサヨナラ。新品時のツルツルが、100年つづく。\*

\* 同一部位の摩擦回数2往復で年間365日お掃除した場合。お掃除ブラシで約7万回(100年相当)の往復を想定しています。

GOOD DESIGN AWARD 2016 GOLD AWARD

株式会社 LIXIL お客さま相談センター 0120-179-400 受付時間: 平日 9:00~18:00 土・日・祝日 9:00~17:00